



第2616号

高知東ロータリークラブ 週報

5月14日.2025

本日 5月14日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
ゲストスピーチ

「時空を超える絆」

ハチの像を建てる会 会長 田村 千賀氏

次週 5月21日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
ゲストスピーチ

「信用調査業の歴史と産業インフラに向けての取り組み」

（株）帝国データバンク 高知支店長 釘本 賢一氏
高知RC会員

第2662回 例会報告／令和7年4月23日 天候 晴

◇ロータリーソング

「奉仕の理想」

◇会長 挨拶



皆さん、こんにちは。
歴史によると、明治28
(1895)年、日清戦争の
講和条約により、日本が
清国より台湾及びその周
辺の島、それに遼東半島

の割譲、そして戦争賠償金を受け取ることで、
下関で清国代表の李鴻章と合意。これで解決
したかに見えましたが、その後、4月23日に
ロシア、フランス、ドイツにより「遼東半島
の割譲を受けることは、朝鮮の独立を脅かし、
東洋平和に支障があり、その領有を放棄する
ことを勧告する」という、いわゆる三国干渉
を受けます。この頃の日本は、これらの国と
戦う国力、戦力がなく、従うより仕方がない
ということで、5月10日遼東半島還付の詔勅
が発せられました。

これに対し、国内では、その屈辱を晴らす
ための「臥薪嘗胆（復讐を成功するために、
辛苦に耐えるという中国の故事成語）」が唱
えられるようになります。

10年後、日露戦争が始まり、1年間の戦争
は日本勝利のうちに展開され、1905年アメリ
カのポーツマスで講和条約をセオドア・ルー
ズベルト大統領の仲介により結ばれます。実
に、このときがアメリカのシカゴで、ポール
ハリスがロータリーをつくった年です。日本

はその後、満州事変、日中戦争、上海事変、
ノモンハン事件、大東亜戦争へと突き進み、
最後は第二次大戦で負けて無条件降伏で終結
します。

当時、日本をはじめ満州や台湾にもロータ
リーができ活動していたようですが、大東亜
戦争では臥薪嘗胆を忘れて、アメリカの思う
状況にはまり、真珠湾攻撃をして戦端を開き
ます。

そして、日本のロータリーは昭和15年に一
度閉会、活動を終わり、昭和24年に復活する
までの9年間の空白ができます。ただ、ロー
タリーというクラブはなくても、その精神を
持って暮らしていた人は多くいたと思います。
その間、無為無策に終わったロータリアンの
心を思うと、胸が痛みます。

今世界では、また戦争の影が忍び寄って
いますが、ロータリー精神に則り、臥薪嘗胆し
て、いつまでも平和な世の中を続けていき
たいものです。

◇幹事報告



- 地区大会参加者にはバ
スを用意しています。
NTT東局前、8時半
出発です。
- 来週、30日はロータリ
ー休日、次回は5月7

日です。

- 本日例会終了後、役員会を行います。

「高知県の土木業界について」



建設業協会は、主に公共事業をしている会社が集まっている団体で、会員数は約450社。国の予算を原資として仕事をしているので、政策や国際情勢にも左右されます。

最近の土木業界の話題です。埼玉県の八潮市で、1月の終わりに道路の陥没現場にトラックが突っ込むというとんでもない事故が起きました。ただ、道路の陥没事故というのは、特に珍しいものではなく、日本で1日平均7件起こっています。下水道管が老朽して穴が開き、そこに土砂が崩れ込んで空洞ができる。インフラの老朽化が最近のキーワードです。

平成6年元旦に起こった能登半島地震。震度7の桁違いの被害が起きて、さらに、同じ地域で9月に豪雨災害が起こって2重災害となりましたが、復旧・復興が非常に遅れています。というのは、地元で建設業者、土木業者がほとんどいません。石川県の建設業協会の会長さんの話では、能登半島にいた若い人たちが地震をきっかけに金沢に移ってしまっ、復旧に携わる若者がいない。道路も直らないから自衛隊も入れないため、復旧が遅れているということでした。

「日経コンストラクション」令和6年3月号には、地質調査業務で未だに談合という記事が掲載され、公正取引委員会から罰則がおりています。土木業界も平成24年、公正取引委員会が入って大きな罰金を取られています。今は、とにかく厳罰で、罰則は非常に厳しいですので、その辺はよく考えて企業活動をしていかないと思います。もちろん、言い訳は通用しません。

2023年度建設投資は約70兆円。建設投資というのは、建設事業で造られたもの、住宅、トンネル、橋、官庁、道路、堤防等々全てを足したものです。その内の6割ちょっとを民

間が占めています。

建設業への仕事の発注者は行政ですが、受注者は主にゼネコンといわれる企業です。建設業というと、住宅を思い浮かべる方が多いと思いますが、民間住宅は建築業です。地面の下の工事は基盤インフラで土木業。つまり、建設業は建築業と土木業に分けられ、70兆円の内、建築が65.1%、土木が34.9%。民間工事が64.5%で公共工事は35.5%。

建築業の民間工事では、マイホームなどの民間住宅などが23.5%、民間非住宅のホテルや商業ビルなどが14.4%。公共工事の官舎とか学校関係は5.8%。土木業の民間土木は9.7%、民間建築補修（改築・改修）は16.9%。土木業で、公共土木が25.2%。公共の補修（改築・改修）は3.7%となっています。

では、高知県はどうかというと、今年の建設投資の見通しは約4,500億円、うち公共土木工事は2,285億円、約50%で、県内総生産に占める割合も47都道府県の中でダントツです。徳島県は1,387億円で33.5%。東京の建設投資は約10兆円ですが、公共土木は8,000億、8.2%しかありませんので、高知の土木工事は、東京のその4分の1より多い。この割合を見ると、高知県の土木工事の巨大さに、私は驚いていますが、これは景気が少し悪くなると、県経済に直結します。

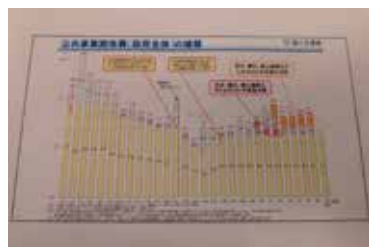
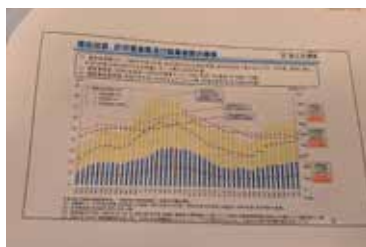
昔から日本は、政治も経済もアメリカに左右されています。政治が左右されると公共工事も左右されます。昭和51年以降、55年体制、高度経済成長、2回のオイルショック、安定成長時代、1980年代、アメリカはレーガン大統領になって、強いアメリカということでドル高を容認。日本が円安を背景に、自動車産業など製造業が強くなり過ぎた結果、昭和60年、ニューヨークのプラザホテルで円高を容認するプラザ合意。円高不況になり、大蔵省

が低金利政策をとり、銀行に融資圧力、金余り現象でバブル経済が起こります。そして、不動産融資の行き過ぎから総量規制でバブル崩壊。平成3年ぐらいから民需が弱くなって、平成5～7年辺りは公共工事で景気を支えたということがあります。

私は、平成8年まで9年間、大阪で銀行員をしていてバブル経済を体験しました。平成8年、この職場に入ったころは、公共工事が多い時代でしたが、当時、市町村で汚職を原

因として首長さんが逮捕されて、公共工事に批判が集まりました。また、平成2年から始まった日米構造協議によって、独占禁止法の強化が図られて公正取引委員会が日本の談合を徹底的に取り締まるようになりました。

ただ、東日本大震災を契機に、地方の建設業者の役割が見直されてきましたし、今は、国土強靱化政策によって、厳しい時代から比べると、地方の建設業者は少し良くなってきていると感じています。



ニッポン産

- 佐野博三 川上さん、本日の卓話ありがとうございます。
- 西森良文 先週の次年度クラブ協議会参加の皆さま、お疲れ様でした。川上様、卓話ありがとうございます。
- 松本隆之 自らの不注意で休会をさせていただき、多大なるご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。休会中に娘が無事第一希望の大学に合格しました。あと数年働きます。

す。結婚記念のお礼も兼ねまして。

- 土居祐三 川上さん、卓話ありがとうございました。遠いところからおいでいただき感謝感謝。
- 前川美智子 川上専務理事様、本日は貴重な卓話ありがとうございました。土居さんが「遠いところ」からと言ったので、県外からと思いきや隣り（3分以内）の協会のビルからでした。
- ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもサロンイーストのご利用ありがとうございます。

~~~~~

## ■高知東RC当面の日程

5月21日(水) 東酔会  
 5月28日(水) 役員会  
 6月1日(日) 野外レクリエーション  
 6月4日(水) 定例理事会  
 6月4日(水) 奉仕プロジェクト研究会  
 (高知大神宮)

6月11日(水) 委員会活動実績報告  
 役員エレクト会  
 6月18日(水) 委員会活動実績報告  
 理事エレクト会  
 6月25日(水) 最終夜間例会  
 (ザクラウンパレス)

# 地区大会

2025年4月26日(土) 於：香川県



## ● ニコニコ箱 ●

|       | ニコニコ (チビニコ含む) |
|-------|---------------|
| 先週まで  | 1,173,975円    |
| 4月23日 | 17,640円       |
| 今期の累計 | 1,191,615円    |

## ● 出席率報告 ●

|       | 総数               | 出席 | 欠席 | メイクアップ | HC出席率  | 出席率  |
|-------|------------------|----|----|--------|--------|------|
| 4月23日 | <sup>-8</sup> 53 | 36 | 6  | 3      | 67.92% | 80%  |
| 4月9日  | <sup>-9</sup> 52 | 37 | 0  | 6      | 71.15% | 100% |

●会長／佐野博三 ●幹事／中越貴宣 ●雑誌会報委員／西山正純・増田伝郎・有田憲一  
 ●例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザクラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111  
 ●事務所／高知放送南館8階 〒780-0870 高知市本町3-3-39 直通 (088)824-8660  
 ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>  
 メールアドレス 事務局／[hcrc@coffee.ocn.ne.jp](mailto:hcrc@coffee.ocn.ne.jp) 広報IT委員会／[info@kochi-east-rc.com](mailto:info@kochi-east-rc.com)